

【平成21年度 前期 シラバス】

■地域診断法特論 (秋山道雄、鶴飼修, 他非常勤講師) 必修2単位 前期

(1) 授業のねらいと内容

地域再生への取り組みは、初めに地域特性を適切に把握・評価することから始まる。この授業では、地域における、環境、文化、経済等の特性を、さまざまな側面にわたる調査データおよび既存データを駆使して読み解く技術と、分析、評価するための手法を示す。また、地域課題相互の関連性や対処法について、具体的な事例を踏まえて考える。単に対処療法的な技術ではなく、諸要素の状況を総合的に分析して、地域の問題・課題の本質を把握し、解決策を提案する能力を習得することが目標である。

具体的には地域診断の基本理念と手法を学んだ後、特定地域の課題解決を念頭に地域を構成する様々な属性(レイヤ)毎の診断・評価手法を学び、最後には、履修生自身が各講座で得られた知見を踏まえて総合的な診断を実施し、それらの診断をもとにした地域再生提案をとりまとめる。なお、講義時間外でグループによる調査、提案の作成が求められる。

(2) 授業計画

4/10 第1回	オリエンテーション、グループ分け	
4限	『鳥の目、虫の目、科学の目で見える湖国』	奥貫隆 秋山道雄 鶴飼修
4/17 第2回, 第3回	診断基礎①、②	
4,5限	『エコロジカルプランニングによる地域診断』	風見正三(宮城大学教授)・鶴飼修
5/1 第4回, 第5回	診断基礎③、④	
4,5限	『GISを利用したデータ解析』	東善広(琵琶湖環境科学研究センター)・鶴飼修
5/15 第6回, 第7回	診断基礎⑤、⑥	
4,5限	『プレ診断』	鶴飼修・秋山道雄
5/29 第8回	属性診断①	
4限	『滋賀県の気象・気候の特性把握と地域診断』	加藤真司(彦根地方气象台)・秋山道雄
5/29 第9回	属性診断②	
5限	『滋賀県の地形・水系の特性把握と地域診断』	倉茂好匡・秋山道雄
6/12 第10回	属性診断③	
4限	『滋賀県の動植物の特性把握と地域診断』	中井克樹(琵琶湖博物館)・鶴飼修
6/12 第11回	属性診断④	
5限	『滋賀県の歴史の特性把握と地域診断』	水野章二・鶴飼修
6/26 第12回	属性診断⑤	
4限	『滋賀県の経済・産業動態の特性把握と地域診断』	秋山道雄・鶴飼修
6/26 第13回	属性診断⑥	
5限	『滋賀県の安全・防災上の特性把握と地域診断』	高田豊文・鶴飼修
7/10 第14回	分析・提案①	
4限	『特定地域の地域診断・提案の作成』	秋山道雄・鶴飼修
7/11 第15回	分析・提案②	
4,5限	『地域診断に基づいた地域再生提案発表・講評』	秋山道雄・鶴飼修 他

*学座担当教員によるオフィスアワーを設けるので適宜活用のこと。

(3) 成績評価

- 各回授業でのミニレポート(第14回、15回を除く、2、3回、4、5回、6、7回は2コマで1回とする10回×5点=50点満点)、各グループで制作した成果物及びプレゼンテーション(30点満点)、最終レポート(20点満点)にて評価を行う。やむを得ず欠席する場合は、必ず事前に事務局に申請し、ビデオ補講を行い、所定の期日までにミニレポート提出を行うこと。なお、この場合、評価点は通常より1段階下とする。

(4) テキスト

- 各週の講義内容に応じて、資料を提示、配布する。参考図書等は、適宜紹介する。

(5) 宿題及び小試験

- グループでの調査・提案作成を実施するため、授業時間外での活動が必須となる

(6) 履修資格

- 近江環人地域再生学座生対象。学座生以外で履修を希望する場合は所定の手続きが必要。